

医薬品・医療機器情報講座(旧 JAPIC 医薬情報講座)開催プログラム

医薬品・医療機器情報講座 平成 26 年度～

(JAPIC 医薬情報講座 第 30 回～第 41 回 平成 14 年度～平成 25 年度)

○医薬品・医療機器情報講座(平成 26 年度)

東京：平成 26 年 7 月 15 日(火) 日本薬学会長井記念ホール

大阪：平成 26 年 7 月 22 日(火) メルパルク大阪

- 13:05～13:55 「PMDA における安全対策の取り組みについて」
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
(東京会場) 安全第二部 調査役 佐藤 玲子 先生
(大阪会場) 安全第一部 安全性情報課 岡本 麻依 先生
- 13:55～14:55 「再生医療等製品の安全性確保等について」
東北大学大学院薬学研究科 客員教授 菊地 克史 先生
- 15:10～16:00 「医療機器安全管理を法・制度から考える」
一般社団法人 日本画像医療システム工業会
経済部会 部会長 野口 雄司 先生
- 16:00～17:00 「これまでの改正薬事法の施行に向けた取り組みについて」
日本製薬団体連合会安全性委員会 委員長 宇田 恒信 先生

※ 平成 26 年度より、「JAPIC 医薬情報講座」を「医薬品・医療機器情報講座」へと名称変更を行いました。

○第 41 回 JAPIC 医薬情報講座

2013 年 3 月 4 日(木)～5 日(金) 日本薬学会長井記念ホール

テーマ：「医療の安全対策と医薬品情報」

3 月 4 日(木)

- 10:10～11:00 医薬品の安全対策と最近の話題
厚生労働省医薬食品局安全対策課 俵木 登美子 先生
- 11:00～12:00 医薬品の安全対策を担う人材育成
名城大学薬学部 医薬品情報学研究室 後藤 伸之 先生
- 13:30～14:50 欧州連合における新たな安全性規制(新 EU CVP)について
ーリスク管理計画を中心として学ぶものー

- 日本イーライリリー株式会社 古閑 晃 先生
- 15:20～16:30 医薬品リスク管理計画(RMP)病院の立場から
一般社団法人 日本病院薬剤師会 土屋 文人 先生
- 3月5日(金)**
- 10:00～11:00 がん薬物療法を安全に行うための薬剤師の活動
明治薬科大学 医薬品安全管理学 遠藤 一司 先生
- 11:00～12:00 専門薬剤師の活動 HIV 感染症専門薬剤師
独立行政法人国立循環器病研究センター 栗原 健 先生
- 13:30～14:50 重篤副作用疾患別対応マニュアル
急性散在性脳脊髄炎(第5集)、無菌性髄膜炎(第5集) [日本神経学会]
大森赤十字病院 中瀬 浩史 先生
- 15:10～16:30 重篤副作用疾患別対応マニュアル
突発性大腿骨頭壊死症(第5集) [日本整形外科学会]
九州大学整形外科 山本 卓明 先生

○第40回 JAPIC 医薬情報講座

2012年3月8日(木)～9日(金) 日本薬学会長井記念ホール
テーマ:「医療の安全対策と医薬品情報」

3月8日(木)

- 10:10～11:00 医薬品の安全対策と最近の話題
厚生労働省医薬食品局安全対策課 俵木 登美子 先生
- 11:00～12:00 医薬品副作用被害の歴史と安全対策措置
(財)日本医薬情報センター・元エーザイ株式会社 高橋 晴男 先生
- 13:30～14:50 専門薬剤師(妊婦・授乳婦)の活動
国家公務員共済組合連合会虎の門病院 林 昌洋 先生
- 15:20～16:30 重篤副作用疾患別対応マニュアル (口腔)
獨協医科大学医学部口腔外科学講座 今井 裕 先生

3月9日(金)

- 10:00～11:00 生物統計担当からみた新薬開発・承認審査
(独)医薬品医療機器総合機構新薬審査第一部 飛田 英祐 先生
- 11:00～12:00 病院薬剤師が担う学術活動
三重大学医学部付属病院 奥田 真弘 先生

13:30～14:50 小児領域の医薬品開発をめぐって
国立成育医療研究センター病院 土田 尚 先生

15:10～16:30 重篤副作用疾患別対応マニュアル（呼吸器）
信州大学医学部内科学第一講座 久保 蕙嗣 先生

○第 39 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2011 年 3 月 8 日（火）～ 9 日（水）日本薬学会長井記念ホール
テーマ：「医療の安全対策と医薬品情報」

3 月 8 日（火）

10:10～11:00 医薬品の安全対策と最近の話題
厚生労働省医薬食品局安全対策課長 俵木 登美子 先生

11:00～12:00 製薬企業と医薬品の安全対策
日本製薬団体連合会 常務理事 高橋 千代美 先生

13:30～15:00 副作用の報告と評価
東京大学大学院 薬剤疫学講座 久保田 潔 先生

15:20～16:30 重篤副作用疾患別対応マニュアルから（ネフローゼ症候群）
千葉大学大学院薬学研究院 医薬品情報学 上田 志朗 先生

3 月 9 日（水）

10:00～11:00 医薬品医療機器総合機構における安全対策
(独)医薬品医療機器総合機構 安全第一部 池田 三恵 先生

11:00～12:00 がん専門薬剤師の活動 ～レジメン管理と服薬指導で
安心・安全な化学療法への関与～
(独)国立病院機構三重中央医療センター薬剤科 間瀬 広樹 先生

13:30～14:50 薬剤イベントモニタリング
日本薬剤師会・常務理事 栗野 信子 先生

15:10～16:20 重篤副作用疾患別対応マニュアル（高血糖）
東京女子医科大学糖尿病・代謝内科 佐倉 宏 先生

○第 38 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2010 年 3 月 9 日（火）～ 10 日（水）日本薬学会長井記念ホール
テーマ：「医療の安全対策と医薬品情報」

3 月 9 日（火）

10:40～11:40 医薬品の安全対策と最近の話題

厚生労働省医薬食品局安全対策課

佐藤 大作 先生

- 13:00～14:00 医薬品医療機器総合機構における医薬品安全対策と情報の活用
(独) 医薬品医療機器総合機構 安全第一部 長谷川 浩一 先生
- 14:00～15:00 米国大規模有害事象症例報告データベース (AERS) を活用した情報サービス
(財) 日本医薬情報センター開発企画担当 日野村 靖
- 15:20～16:50 重篤副作用疾患別対応マニュアル (甲状腺機能低下症/甲状腺中毒症)
獨協医科大学病院内分泌代謝内科 教授 笠井 貴久男 先生

3月10日(水)

- 10:00～11:00 感染症と新型インフルエンザ、ワクチン
国立感染症研究所インフルエンザウイルス研究センター
第三室長 板村 繁之 先生
- 11:00～12:00 感染症専門薬剤師として
NTT 東日本関東病院薬剤部 田中 昌代 先生
- 13:00～14:30 重篤副作用疾患別対応マニュアル (網膜・視路障害/緑内障)
井上眼科病院院長 若倉 雅登 先生
- 14:50～16:20 重篤副作用疾患別対応マニュアル (痙攣・てんかん/ギラン・バレー症候群)
東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科脳神経病態学
(神経内科学) 教授 水澤 英洋 先生

○第37回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2009年3月5日(木)～6日(金) 日本薬学会長井記念館ホール
テーマ:「医療の安全対策と医薬品情報」

3月5日(木)

- 10:40～11:40 医薬品の安全対策と最近の話題
厚生労働省医薬食品局安全対策課 森 和彦 先生
- 13:00～14:00 重篤副作用疾患別対応マニュアル 過敏症
獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科 平田 博国 先生
- 14:00～15:00 医薬品安全性情報と大規模副作用症例データの解析
国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部 森川 馨 先生
- 15:20～16:20 薬物性肝障害の対策と治療～重篤副作用疾患別対応マニュアル
東京医科大学霞ヶ浦病院消化器内科 松崎 靖司 先生

3月6日(金)

- 10:00~11:00 精神科専門薬剤師として
常盤病院薬剤部 馬場 寛子 先生
- 11:00~12:00 病院薬剤師の新たな業務展開
日本病院薬剤師会 堀内 龍也 先生
- 13:00~14:00 医薬品医療機器総合機構における医薬品安全対策について
(独) 医薬品医療機器総合機構安全部 三澤 馨 先生
- 14:00~15:00 医薬品研究開発とファーマコゲノミクス
武田薬品工業株式会社 医薬開発本部 宮本 政臣 先生
- 15:20~16:20 化学・生命研究倫理と医薬品規制
行政書士/元厚生省医薬安全局審査管理課 平井 俊樹 先生

○第36回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2008年3月6日(木)～7日(金) 日本薬学会長井記念館ホール
テーマ:「医療の安全対策と医薬品情報」

3月6日(木)

- 10:10~11:50 薬価基準制度について
厚生労働省医政局経済課 近澤 和彦 先生
- 13:00~14:00 最近の主な安全対策
厚生労働省医薬食品局安全対策課 倉持 憲路 先生
- 14:00~15:00 看護師から見た医薬品と医療安全
(社) 日本看護協会 常任理事 楠本 万里子 先生
- 15:20~16:50 呼吸器系重篤副作用への対応
信州大学医学部内科学第一講座 教授 久保 恵嗣 先生

3月7日(金)

- 10:00~11:00 医療機関への情報提供、製薬企業の立場から
日本製薬工業協会医薬品評価委員会 PMS 部会
鳥居薬品株式会社 浅田 和広 先生
- 11:00~12:00 医療機関への情報提供に期待するもの
日本病院薬剤師会/虎の門病院薬剤部長 林 昌洋 先生
- 13:10~14:10 患者向け医薬品ガイド
日本製薬工業協会医薬品評価委員会 PMS 部会
日本臓器製薬株式会社 学術部 黒木 正 先生
- 14:10~15:10 専門薬剤師への取組み
島根大学医学部付属病院薬剤部 岩本 喜久生 先生

15:30～16:30 医薬品医療機器総合機構における医薬品安全対策について
-副作用等報告から「使用上の注意」の改訂まで-
独立行政法人医薬品医療機器総合機構安全部 三澤 馨 先生

○第 35 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2007 年 3 月 1 日 (木) ～ 2 日 (金) 日本薬学会長井記念館ホール
テーマ:「医療の安全対策と医薬品情報」

3 月 1 日 (木)

10:10～11:00 行政の最近の動き
厚生労働省医薬食品局安全対策課 課長 伏見 環 先生

11:00～11:50 総合機構における安全対策の取組み
医薬品医療機器総合機構安全部 安全部長 別井 弘始 先生

13:30～14:30 神経系副作用への対応-重篤副作用疾患別対応マニュアルから
東京医科歯科大学大学院 教授 水澤 英洋 先生

14:30～15:30 消費者からみた医薬品安全対策
納得して医療を選ぶ会 代表 今井 聡美 先生

15:50～16:50 医療事故情報収集等事業
(財) 日本医療機能評価機構・医療事故防止センター部長 後 信 先生

3 月 2 日 (金)

10:00～11:00 薬剤サイドエフェクトとバイタルサインの評価
早稲田大学大学院教授 西村 敏博 先生

11:00～12:00 がん対策情報センターの取組
国立がんセンター 薬事・安全管理室室長 柴田 大朗 先生

13:30～14:30 ナノテクノロジーを利用した DDS
ナノキャリア (株) 取締役 CSO 加藤 泰己 先生

14:30～15:30 日本中毒情報センターの活動
大阪中毒 110 番施設長 遠藤 容子 先生

15:50～16:50 癌専門薬剤師の取組み
国立がんセンター薬剤部 部長 北條 泰輔 先生

○第 34 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2006 年 3 月 2 日 (木) ～ 3 日 (金) 日本薬学会長井記念館ホール
テーマ:「医療安全に向けた医薬品情報提供」

3月2日(木)

- 10:10~11:00 医薬品安全対策における行政の最近の動き
厚生労働省医薬食品局安全対策課 中垣 俊郎 先生
- 11:00~12:00 患者向け医薬品ガイド
財団法人日本薬剤師研修センター 久保 鈴子 先生
- 13:30~14:30 医療安全のための医薬品コード — 病院の立場から
東京医科歯科大学歯学部附属病院 薬剤部 土屋 文人 先生
- 14:30~15:30 医薬品情報階層化への動き
慶應義塾大学医学部附属病院 薬剤部 谷川原 祐介 先生
- 15:50~16:50 重篤皮膚副作用疾患への対応
昭和大学医学部皮膚科学教室 飯島 正文 先生

3月3日(金)

- 10:00~11:00 妊娠と薬情報センターの取組み
国立成育医療センター 薬剤部 中島 研 先生
- 11:00~12:00 医療機関における医薬品情報源の現状
千葉県薬剤師会薬事情報センター 飯嶋 久志 先生
- 13:00~14:00 医療薬学教育における医薬品情報
広島大学大学院医歯薬学総合研究科 猪川 和朗 先生
- 14:00~14:40 ITを活用した情報提供
(株)保健同人社 大渡 肇 先生・高橋 敏子 先生
- 15:00~15:40 ITを活用した情報提供
ソネット・エムスリー(株) 佐竹 隆 先生
- 15:40~16:20 ITを活用した情報提供:TOP/NET(東海4県情報システム)
静岡県薬剤師会医薬品情報管理センター 大石 順子 先生

○第33回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2005年3月3日(木)~4日(金) 日本薬学会長井記念館ホール
テーマ:「患者中心の医療と医薬品情報」

3月3日(木)

- 10:40~11:40 行政の最近の動き
厚生労働省医薬食品局安全対策課 課長 平山 佳伸 先生
- 13:00~14:00 患者中心の医療と医薬品情報—メディアの立場から
読売新聞社・医療情報部次長 田中 秀一 先生

14:00～15:00 医療情報の開示がもたらすもの－患者の立場から
医療情報の公開・開示を求める市民の会 勝村 久司 先生

15:20～16:20 医療現場における IT 化の現状と展望
国立国際医療センター医療情報システム開発研究部部長
秋山 昌範 先生

3月4日（金）

10:30～11:30 患者中心の医療へ向けた病院薬剤師の取り組み
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院薬剤部 部長
林 昌洋 先生

13:00～14:00 企業くすり相談の実際－医薬品情報の提供・収集・活用－
日本製薬工業協会くすり相談対応検討委員会副委員長
佐藤 真一 先生

14:00～15:00 薬系大学における IT 実習教育－六年制に向けて
武庫川女子大学薬学部 臨床薬学講座 講師
西方 真弓 先生

15:20～16:20 電子カルテネットワークと地域医療連携：患者中心の医療をめざして
千葉県立東金病院 院長
平井 愛山 先生

○第 32 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2004 年 3 月 4 日（木）～ 5 日（金）日本薬学会長井記念館ホール
テーマ：「医療安全と医薬品情報」

3月4日（木）

10:10～11:40 医薬品の医療安全対策についての行政施策
厚生労働省医薬食品局安全対策課・課長補佐 渡邊 伸一 先生

13:00～14:00 調剤過誤防止へ向けた日本薬剤師会の活動報告
日本薬剤師会・常務理事 井上 章治 先生

14:00～15:00 適正使用のための医薬品情報提供のあり方
企業からの情報をどう扱い、医療現場で使いこなすか
福井医科大医学部・教授／附属病院・薬剤部長 政田 幹夫 先生

15:20～16:20 メーカー敗訴判決で急務となる「医療安全への取り組み」
－都立豊島病院事件・聖マリ東横病院事件判決を素材に－
J&T Institute・CEO／前医薬品企業法務研究会・会長 辻 純一郎 先生

3月5日(金)

- 10:10~11:40 後発医薬品の情報提供
日本大学薬学部薬事管理学研究所・教授 白神 誠 先生
- 13:00~14:00 医療安全に必要な医薬品情報とは
東京医科歯科大学歯学部附属病院・薬剤部長 土屋 文人 先生
- 14:00~15:00 医師にとって価値ある医薬品情報とは
神津内科クリニック・院長 神津 仁 先生
- 15:20~16:20 医療は患者さんの時代 医薬関係者から期待される MR の医薬品情報
医薬情報担当者教育センター・企画部長 小久保 光昭 先生

○第31回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2003年3月6日(木)~7日(金) 日本薬学会長井記念館ホール
テーマ:「薬事法改正と医薬情報」

3月6日(木) 薬事法改正をめぐって

- 10:05~11:00 薬事法改正の実施に向けて
厚生労働省 医薬局審査管理課 医療機器審査管理室 室長
北條 泰輔 先生
- 11:00~12:00 厚生労働省の治験推進施策
厚生労働省 医政局研究開発振興課 課長補佐 別井 弘始 先生
- 13:00~14:00 医療機器のGCPと世界の動向
東レ(株)常任理事 医薬・医療開発センター所長 上野 紘機 先生
- 14:00~15:00 生物由来製品、ウイルスを巡る話題
国立医薬品食品衛生研究所遺伝子細胞医薬部部長 山口 照英 先生
- 15:20~16:20 細胞・組織利用製品および再生医療産業の現状
東京女子医科大学先端生命医学研究所講師 大和 雅之 先生

3月7日(金) 市販後調査と医薬情報

- 10:00~11:00 医薬品情報支援システム(OKISS)とPMS
(社)大阪府薬剤師会副会長 中西 光景 先生
- 11:00~12:00 PMSと病院における医薬品情報の収集・提供
北里大学病院薬剤部副部長 佐川 賢一 先生
- 13:00~14:00 日本薬剤師会のDEMとPMS
(社)日本薬剤師会常務理事 七海 朗 先生

14:00～15:00 卸と PMS 支援
(株) クラヤ三星堂薬事情報部 PMS グループ マネジャー 増永 陵一 先生

15:20～16:20 副作用情報収集
萬有製薬(株) 安全性情報部次長 野口 茂 先生

○第 30 回 DI のための情報基礎講座

2002 年 3 月 6 日 (水) ～8 日 (金) 長井記念館ホール
テーマ:「Patient Safety のための医薬品情報」

3 月 6 日 (水) 「医薬品の安全対策」

10:05～11:00 「医薬品の安全対策と最近の話題」
医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構 理事 土井 脩 先生

11:00～12:00 「市販後安全対策の今後の方向性」
厚生労働省医薬局安全対策課 課長補佐 関野 秀人 先生

13:00～14:00 「添付文書等による医薬品情報の構造化と医療機関における活用」
慶應義塾大学医学部附属病院・薬剤部教授・薬剤部長 谷川原 祐介 先生

14:00～15:00 「患者による副作用発見のための適切な情報の収集と提供」
(財) 日本薬剤師研修センター 事業部長 久保 鈴子 先生

15:20～16:20 「医薬品情報の利用 - 医薬品の安全対策に利用する
医薬品情報源とその満足度 -」
国立国際医療センター 薬剤部医薬品情報管理室 室長 濱 敏弘 先生

3 月 7 日 (木) 「患者への情報提供」

10:00～10:40 「患者さまの声が聞こえてくる医薬品情報」
新潟大学医学部附属病院薬剤部 調剤主任 増田 寛樹 先生

10:40～11:20 「患者さんへの情報提供 - RAD-AR 活動 (対話のある医療を目指して)」
日本 RAD-AR 協議会 事務局長 松田 偉太郎 先生

11:20～12:00 「患者への情報提供 - 個別化とプライバシー保護 -」
(社) 日本薬剤師会 常務理事 藤上 雅子 先生

13:00～14:00 「患者への情報提供 製薬企業・消費者くすり相談室から」
日本製薬工業協会「くすり相談対応検討会」委員長
大日本製薬(株)くすり相談室 部長 水田 泰之 先生

14:00～14:40 「i-mode による患者啓発情報提供」
ファイザー製薬(株) 医薬マーケティング部門循環器グループ

北川 嘉昭 先生

15:00～16:00 「患者への情報提供・後方支援ー卸 DI 資料の整理法」
(株)アズウェル 薬事情報部 小池 敏予 先生

3月8日(金)「Patient Safetyのための処方支援」

10:00～11:00 「Patient Safetyのための処方支援ー病院薬剤師の取り組みー」
金沢大学医学部附属病院薬剤部 副薬剤部長 古川 裕之 先生

11:00～12:00 「Palm/PDF/WWW版病院医薬品集の作成」
岐阜大学医学部附属病院薬剤部 薬品試験室 中村 光浩 先生

13:00～14:00 「データインデックスが支援する Patient Safety System」
データインデックス(株) 取締役 鈴木 聡子 先生

14:00～15:00 「MedDRA/Jを使った新しい試み
ー情報の交差点として MedDRA/J を使うー」
(株)インテグラル 代表取締役 松島 堯 先生

15:20～16:20 「Patient Safetyのための処方支援オーダーリングシステム
ーファルマ・アシストー」
(株)ボーダレスヒューマンセンター 取締役 柳瀬 賢治 先生
薬剤師研修センター 久保 鈴子 先生